

科目名	対象学科・学年 文学部文財3 回生	担当者
演習 I		梯 信暁
授業テーマ 文献史学の研究および研究発表の方法		
授業の概要と目標 文献史学の研究方法を学びつつ、各自研究テーマの掘り下げを行い、卒業論文に備えます。はじめに文献研究の方法について講義し、最近の研究成果を紹介します。文献研究とはどのような学問なのか、何を追求するのか、そしてその具体的方法を示したいと思います。受講生は、それを参考に各自資料を揃え、研究経過を発表します。発表後、全員で議論・評価します。資料の収集・配列・解読の方法や理論の構成などについて適宜アドバイスします。		
評価方法 授業中の発表（50％）・学年末レポート（50％）		
テキスト 発表者の作成するレジュメが主たるテキストとなります。その他は適宜指示します。	著者	出版社
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 (1)オリエンテーション：講義の目標と内容の概説 (2)研究方法の紹介：文献研究の方法と実際 (3)受講生の研究テーマ発表 (4)具体的研究方法の策定①：参考文献の提示 (5)具体的研究方法の策定②：参考文献の検討 (6)具体的研究方法の策定③：研究方法の提示 (7)具体的研究方法の策定④：研究方法の検討 (8)具体的研究方法の策定⑤：論点の提示 (9)具体的研究方法の策定⑥：論点の提示 (10)具体的研究方法の策定⑦：論点の検討 (11)具体的研究方法の策定⑧：論点の検討 (12)研究発表の準備①：レジュメの提示 (13)研究発表の準備②：レジュメの検討 (14)研究発表 1 回目①＜研究の方向と参考文献を中心として＞ (15)研究発表 1 回目② (16)研究発表 1 回目③ (17)研究発表 1 回目④ (18)研究発表 1 回目⑤ (19)研究発表 1 回目⑥ (20)研究発表 1 回目⑦ (21)研究発表 1 回目⑧ (22)研究発表 1 回目の総評と今後の課題について (23)研究発表 2 回目①＜論点を明確にすることを目的として＞ (24)研究発表 2 回目② (25)研究発表 2 回目③ (26)研究発表 2 回目④ (27)研究発表 2 回目⑤ (28)研究発表 2 回目⑥ (29)研究発表 2 回目⑦ (30)研究発表 2 回目⑧		